

ZEHは、快適な室内環境を保ちながら、住宅の高断熱化と高効率設備によりできる 限りの省エネルギーに努め、太陽光発電等によりエネルギーを創ることで、1年間 で消費する住宅のエネルギー量が正味(ネット)で概ねゼロ以下となる住宅

吉住工務店は2020年までにZEH普及率55%を目指します。

| | ZEH 受託率 | Nearly ZEH 受託率 | 合 計 |
|----------|---------|----------------|-----|
| 2016年度目標 | 5% | 5% | 10% |
| 2017年度目標 | 10% | 10% | 20% |
| 2018年度目標 | 15% | 15% | 30% |
| 2019年度目標 | 20% | 20% | 40% |
| 2020年度目標 | 30% | 25% | 55% |

具体的な ZEH 普及策

【1】 ZEH 周知・普及に向けた具体策

弊社がZEHビルダー登録業者であることホームページ、チラシなどで告知し、エンドユーザーに対しZEHの普及 を呼びかけます。 また、弊社が考えるコストを抑えたZEHモデルプランを提案することにより、住宅取得者が ZEHを選択できる環境を整えます。

【2】 ZEH のコストダウンに向けた具体策

設計において、外皮計算、一時エネルギー消費計算を自社で行うことにより、適切な部品部材の選定し、コスト ダウンを図ります。

また、弊社が提案するZEHのモデルを規格化することにより、低コスト化できる。

【3】 その他の取り組みなど

外皮の断熱性能、創エネルギーだけではなく、夏期に日射遮蔽・通風利用や暖房期に積極的な日射熱取得をおこ ない自然エネルギーを生かすパッシブデザインを取り入れ、住宅の更なる省エネルギー化を図ります。